

一陽齋豊国 初代倉橋氏

一龍齋豊国 【初代豊国門人、初名国重、俗称源蔵、師豊国ガ寡婦ノ夫トナル

故二世豊国ノ号ヲ嗣ギ早世ス、同門中ニ技量大ニ劣レリ、
世俗源蔵豊国ト云フ】

国政 一陽齋門人、一寿斎、俗称勘助、後二出ス

国満 俗称熊蔵、松物町二住ス

国長 一雲斎、後二出

国丸 一円斎、後二出

国次 一応斎、俗称中川幸蔵、京橋銀座四丁目住、文久元年卒ス、時に六十二

国次 初代国次男、俗称幸蔵

国安 一鳳斎、後二出

国貞 一雄斎、後年三世豊国ト更ム

国直 浮世菴、後二出

国信 【幕臣某、戯作ヲ好ミ、作名志満山人ト云、本郷元町二住シテ終ル、通称金子
惣四郎、天保初年御小人目付ヲ勤、此時湯嶋三組町二住ス、故有テ師ヨリ
一陽齋ノ号ヲ貰フ、別号陽岳舎、一名一礼斎】

国芳 一勇斎、後二出

国周 一英斎、俗称藤次郎

国虎 俗称柔蔵

国宗 始国長門人

国照 俗称甚右衛門

国房 俗称他三郎

国登女 不詳

国富 三世豊国門人

国兼 同

国鶴 【俗称和田安五郎、大阪遊歴後、本丁二丁目二住
家伝ノ紋（二字不詳）ヲ襲グ】

国鶴 二世、現存、安五郎男、俗称勘之助、影絵ヲ業トス

国松 現存、安五郎二男、俗称国松、一龍齋ト号ス、左筆ヲ以テ画ク

国景

国総